

令和6年度

## 長野市伝統芸能団体紹介

※令和6年度伝統芸能継承団体調査に御解答いただいた団体の中でホームページ公開を希望された団体のみ掲載しています。

## 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カモンジヤカグラバヤシホゾンカイ 加茂神社神楽ばやし保存会		
	伝統芸能の 名称	加茂神社神楽ばやし		
	地区・ 行政区	第一地区・西長野区		
行事 (祭礼)	名称	春季例大祭(宵祭り)	秋季例大祭(宵祭り)	秋季例大祭(本祭り)
	場所	西長野町内、加茂神社	西長野町内、加茂神社	加茂神社
	時期	4月16日	9月16日	9月17日
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神楽二基による町内巡行</li> <li>・加茂神社拝殿での奉納舞</li> <li>・9月17日の本祭りは善光寺大本願御上人様の御前にて奉納舞を行う</li> </ul>		
	いわれ ・特徴	<p>・加茂神社は、天安2年(858年)大本願23世宝、林上人様が京都より赴任の際、守護神である京都下鴨神社の御分霊を当地に祀ったことが始まりとされている。善光寺大本願とは深き縁故があり、秋季例大祭に参拝される。仏教者が神社の祭礼に拝礼することは全国的にも非常に珍しい。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ウエマツカグラバヤシホゾンカイ 上松神楽囃子保存会		
	伝統芸能の 名称	上松神楽		
	地区・ 行政区	第二地区・上松区		
行事（祭礼）	名称	春季例祭	秋季例大祭(前夜祭)	秋季例大祭(例大祭)
	場所	駒形嶽駒弓神社 本宮	駒形嶽駒弓神社 里宮	駒形嶽駒弓神社 本宮
	時期	毎年 4 月第 1 日曜日	毎年 9 月 22 日	毎年 9 月 23 日
	内容	14 時 神事・神楽奉納	21 時 神楽宮入、神楽奉納、神輿宮入、神輿奉納、煙火奉納 22 時 10 分 笹原手締め式・神楽奉納	14 時 神事・神楽奉納・神輿奉納
	いわれ・特徴	<p>五分一太神楽は、約 250 年前の江戸中期から現代まで伝わるもので、伊勢から江戸へと伝わったものが、次第に信州へとやってきたとされています。上松区も古牧地区から五分一太神楽を習い、伝承してきたものと思われます。嘉永 2(1849)年の資料にも、すでに「神楽」の文字が見て取れます。明治期までは、若者中(若者会)と呼ばれる青年団の前身が、大正期には青年団が秋季祭典において神楽のほか、神輿、煙火、神前相撲の奉納を行っていたとされています。終戦後、再び上松青年団の祭典部によって獅子舞の稽古などもされたようですが、その後、解散。しばらく区の神楽は途絶えていましたが、昭和 46(1971)年に上松友志会が発足、そして昭和 50(1975)年には、上松神楽囃子保存会が発足しました。再び吉田地区の“ごっしゃん”に教えを請い、現在に至ります。</p> <p>上松神楽囃子保存会が、駒形嶽駒弓神社に神楽を奉納するのは、春季例祭と秋季例大祭の 2 回です。黒駒を祀る駒形嶽駒弓神社だけあって、農耕馬、乗馬、運送馬と馬の利用が盛んだった時代、春季例祭には近隣近郷より馬を曳いて参拝する人が引きも切れず賑わったといわれています。</p>		



秋季例大祭（前夜祭）  
町舞（氏子総代宅）神楽奉納



秋季例大祭（前夜祭）  
町舞（道中）の様子



秋季例大祭（例大祭）  
駒形嶽駒弓神社（本宮）神楽奉納



秋季例大祭（前夜祭）  
駒形嶽駒弓神社（里宮）神楽奉納

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ウエマツカグラバヤシホゾンカイ(ジョセイカグラ) 上松神楽囃子保存会(女性神楽)		
	伝統芸能の 名称	上松神楽		
	地区・ 行政区	第二地区・上松区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭	秋季例大祭(前夜祭)	秋季例大祭(例大祭)
	場所	駒形嶽駒弓神社 本宮	駒形嶽駒弓神社 里宮	駒形嶽駒弓神社 本宮
	時期	毎年 4 月第 2 日曜日	毎年 9 月 23 日	毎年 9 月 24 日
	内容	14 時 神事・神楽奉納	21 時 神楽宮入、神楽奉納、神輿宮入、神輿奉納、煙火奉納 22 時 10 分 笹原手締め式・神楽奉納	14 時 神事・神楽奉納・神輿奉納
	いわれ ・特徴	<p>五分一太神楽は、約 250 年前の江戸中期から現代まで伝わるもので、伊勢から江戸へと伝わったものが、次第に信州へとやってきたとされています。上松区も古牧地区から五分一太神楽を習い、伝承してきたものと思われます。嘉永 2(1849)年の資料にも、すでに「神楽」の文字が見て取れます。明治期までは、若者中(若者会)と呼ばれる青年団の前身が、大正期には青年団が秋季祭典において神楽のほか、神輿、煙火、神前相撲の奉納を行っていたとされています。終戦後、再び上松青年団の祭典部によって獅子舞の稽古などもされたようですが、その後、解散。しばらく区の神楽は途絶えていましたが、昭和 46(1971)年に上松友志会が発足、そして昭和 50(1975)年には、上松神楽囃子保存会が発足しました。再び吉田地区の“ごっしゃん”に教えを請い、現在に至ります。</p> <p>上松神楽囃子保存会が、駒形嶽駒弓神社に神楽を奉納するのは、春季例祭と秋季例大祭の 2 回です。黒駒を祀る駒形嶽駒弓神社だけあって、農耕馬、乗馬、運送馬と馬の利用が盛んだった時代、春季例祭には近隣近郷より馬を曳いて参拝する人が引きも切れず賑わったといわれています。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ハコシスゴドモカグラホソノカイ 箱清水こども神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	五分一流太々神楽		
	地区・ 行政区	第二地区・箱清水区		
行事 (祭礼)	名称	箱清水区秋祭り	箱清水区長寿を祝う集 い	長野えびす講
	場所	三峯神社・深田稻荷社	善光寺事務局講堂	岩石町西宮神社
	時期	9月中旬	9月下旬	11月19日
	内容	神社奉納舞、町内道中巡行、地区敬老会での獅子舞披露等		
	いわれ ・特徴	江戸時代中期から善光寺一帯に伝承されてきた「五分一流太々神楽」の 保存・後継者育成に務めるとともに、文化的向上及び地域の活性化のため に寄与すること		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ゴンドウオハヤシホゾンカイ・ゴンドウシレン 権堂お囃子保存会・権堂獅子連		
	伝統芸能の 名称	権堂勢獅子		
	地区・ 行政区	第三地区・権堂町区		
行事 (祭礼)	名称	ながの祇園祭	びんずる祭りの生演奏	秋葉神社秋祭り
	場所	長野駅より善光寺山門	トイーゴ広場	権堂町内
	時期	7月7日～14日の間 の日曜日	8月第1週土曜日	8月27日
	内容	獅子屋台の巡行、びんずる通りに伴うお囃子演奏		
	いわれ ・特徴	・勢獅子は江戸時代から存在し、御祭礼への参加は明治時代からであるが、その囃子方を現保存会の前身である天狗会が昭和48年から努め、それが今に引き継がれている。現在月4回の稽古を重ねている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ゴブイチリュウツマシナカグラハヤシホゾンカイ 五分一流 妻科神楽囃子保存会		
	伝統芸能の 名称	五分一流妻科神楽囃子		
	地区・ 行政区	第四地区・妻科区		
行事 (祭礼)	名称	妻科神社春季例大祭	木留神社春季例大祭	妻科神社秋季例大祭
	場所	妻科神社	木留神社	妻科神社本殿
	時期	R6.4 月 13 日	R6.5 月 1 日	R6.10 月 1 日
	内容	神楽及び獅子舞		
	いわれ ・特徴	各社伝統の神楽を継承しており、市内多数の神社から毎年出演を依頼されている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アキダイカグラホヅンカイ 五分一流 荒木太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	荒木太神楽		
	地区・ 行政区	芹田地区・荒木区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	イベント出演
	場所	木留神社	木留神社	各イベント会場
	時期	5月1日	9月24日	随時
	内容	町内巡行、新築住宅、祝行事での獅子舞披露。神社での奉納舞、地区敬老会、祝賀会、文化祭など。		
	いわれ ・特徴	・荒木区自前の神楽は長い間途絶えていました。そのため、秋祭りには他地区に依頼して獅子舞を行っておりました。しかし、何とか当地区にも神楽を復活したいものだという声が高まり、平成19年4月8日荒木区の有志により発起人会を開催し、同年7月29日に発足会を行い、現在に至っています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ワカトニシマチカグラホゾンカイ 若里西町神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	若里西町神楽保存会		
	地区・ 行政区	芹田地区・若里西町区		
行事 (祭礼)	名称	秋祭り		
	場所	若里西町		
	時期	9月14日頃		
	内容	秋祭りでの神社での神楽奉納、各戸での神楽奉納		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キタイチカグラデンショウカイ きたいち神楽伝承会		
	伝統芸能の 名称	きたいち神楽伝承会		
	地区・ 行政区	芹田地区・北市区		
行事 (祭礼)	名称	新春初舞	秋季例大祭	イベント出演
	場所	北市公民館	市村神社	各イベント会場
	時期	正月	9月22日	随時
	内容	町内巡行、お祝事希望住宅獅子舞披露、神社奉納、町内行事(敬老会、文化祭等)披露		
	いわれ ・特徴	・2004年に「きたいち神楽伝承会」として復活して、月2回の練習を行っている。2011年に宝くじ助成会を受け神楽を新調し「こども神楽」を創設しました。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナナセナカマチダイダイカグラホゾンカイ 七瀬中町太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	七瀬中町太々神楽		
	地区・ 行政区	芹田地区・七瀬中町区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭礼	学校・病院・施設	長野市の行事
	場所	白山稻荷合殿神社・武井神社・水内大社	通学学校・病院・介護施設等	獅子舞フェスティバル・街角アート&ミュージック
	時期	8月・9月	随時	随時
	内容	獅子はメスで内股の優しい舞で悪魔祓いをする。様々なニーズに応え学校行事や施設に訪問し後継者確保のために伝統芸能の必要性を広めている。		
	いわれ ・特徴	始まりは 1804 年(文化元年)と言われ、明治中頃に新しい櫓(神楽)を村民が近郊にない立派な櫓を購入しようと、盆正月祭りの時にしか口に出来なかった粃米を出し合い櫓を購入したと言われている。2022 年に山崎儀作による作成と判明「日本一の獅子舞まつり」を目標に善光寺平神楽を立ち上げ多数の獅子が同時に舞う醍醐味を特徴としている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ミナミタカガラホソノカイ 南俣神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	南俣神楽		
	地区・ 行政区	芹田地区・南俣区		
行事 (祭礼)	名称	春季大祭	秋季大祭	祝いのあった家
	場所	南俣神社	南俣神社	各お宅
	時期	5月4日	10月第1土曜日	10月第1土曜日
	内容	区内巡行、お祝い事のあったお宅で獅子舞、神社での奉納舞。		
	いわれ ・特徴	南俣神楽舞を33年前に復活したが、後継者不足で困っている		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒヅメカグラホゾンカイ 日詰神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	日詰神楽		
	地区・ 行政区	芹田地区・日詰区		
行事 (祭礼)	名称	春の例大祭	秋の例大祭	瑠璃光寺奉納舞
	場所	芹田下神社	芹田下神社	瑠璃光寺
	時期	4月第三土曜日、神楽奉納	9月第三土曜日、神楽奉納	10月7日
	内容	春は奉納のみ、秋は商店街、新築の家、子供の誕生、長寿の祝いなどの舞い込み、最後に奉納舞		
	いわれ ・特徴	1997年4月に日詰神楽保存会を結成し、前から神楽を行っていた数人と新しく10人程が集まり、保存会ができました。獅子は女で、春、秋の大祭で奉納しています。8年位前に子供神楽を結成しましたが、現在活動を休止しております。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カワシンデングラホゾンカイコンワカイ 川合新田神楽保存会壘和会		
	伝統芸能の 名称	獅子舞(善光寺平に伝わる神楽)		
	地区・ 行政区	芹田地区・川合新田区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭宵宮祭り 秋季例祭宵宮祭り	五地区交流会	獅子舞フェスティバル
	場所	川合新田壘田神社	各地区持ち回り	新田町～長野駅
	時期	4月下旬土曜日 9月下旬土曜日	年1回	5月3日
	内容	例祭では神社本殿で本舞を奉納した後、道中囃子で区内を廻り10軒ほどの家で村舞を披露します。各行事では道中・村舞・狂い舞をその都度組み合わせ合わせて披露します。その他行事として敬老会・元旦祭があり村舞を披露します。		
	いわれ ・特徴	一度、途絶えてしまった地区の神楽を区が中心になって会員を集め、近隣の神楽保存会に笛・太鼓・舞の教示を得て復活し、団体名を『壘和会』としました。現在は大豆島地区の神楽保存会四地区との交流会で互いを高めているほかに、善光寺平神楽囃子保存会としての活動にも参加するようにしています		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キタジヨウカグラホゾンカイ 北条神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	北条神楽		
	地区・ 行政区	古牧地区・北条区		
行事 (祭礼)	名称	春期例祭	秋季祭礼	獅子舞フェスティバル・ 区新年会 敬老会・区文化祭
	場所	守田廻神社	守田廻神社	長野市中央通り・北条 公民館
	時期	5月3日	9月23日	随時
	内容	毎年のお祭りには、区内神楽の巡行を行い、新築住宅、区長宅、総代宅での獅子舞奉納、区のお祭り、市のお祭りに獅子舞を行う。		
	いわれ ・特徴	北条には古くから、若衆達が自宅の神楽と獅子で春秋のお祭りでは町内を巡り、守田廻神社への奉納した記録があり、時代とともに移り変わり、半世紀途絶え平成27年10月に「復活有志の会」を立ち上げ現在に至る。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	かみたかたたいたいかがらほぞんかい 上高田太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	上高田太々神楽		
	地区・ 行政区	古牧地区・上高田区		
行事 (祭礼)	名称	春・秋の例大祭	文化祭他	獅子舞フェスティバル、街角アート&ミュージック他
	場所	芋井神社	区内	長野市内
	時期	4月・9月	10月	年間
	内容	家内安全や商売繁盛を願いながら町内巡行、新築住居・企業や神社での奉納獅子舞をしています。		
	いわれ ・特徴	女獅子の五分一流獅子舞を継承し春と秋の例大祭に氏神様を祭る芋井神社に奉納しております。尚神社や神楽屋台の提灯や幕の紋章には真田藩の六文銭が使われています。また、各種イベントにも参加しています。		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ミナミタダカグラホソノカイ 南高田神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	南高田神楽		
	地区・ 行政区	古牧地区・南高田区		
行事 (祭礼)	名称	春祭	秋祭	公民館
	場所	公会堂、伊勢社	公会堂、伊勢社	
	時期	4月第4土曜日	10月第1土曜日	未定
	内容			
	いわれ ・特徴	当区の男獅子はその昔松代藩に奉納されたといわれています、また古牧地区一帯では男獅子は南高田にのみです。舞い方は5つの舞があり、舞い出し、御幣の舞、鈴の舞、太刀の舞、舞い納(狂い獅子)と言われており、その舞にはそれぞれ意味があります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ニシオワリベカゲラホゾンカイ 西尾張部神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	八幡神社奉納神楽		
	地区・ 行政区	古牧地区・西尾張部区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭	秋季例祭	
	場所	八幡神社	八幡神社及び地区内	
	時期	4月29日	9月第二土曜日	
	内容	地区内巡行、八幡神社本舞い、三番賽、くるい獅子奉納		
	いわれ ・特徴	昭和58年に25年間途絶えていた西尾張部の神楽を、区の働きかけにより復活させ、依頼後継者の育成に努めてまいりました。当地区には本舞、村舞、くるい獅子、及び小児が舞う三番賽があります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒガシワタドウシカイ 東和田同志会		
	伝統芸能の 名称	東和田同志会		
	地区・ 行政区	古牧地区・東和田区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ワタジンジャオカグラゲイノウドウシカイ 和田神社御神楽芸能同志会		
	伝統芸能の 名称	和田神社御神楽芸能同志会		
	地区・ 行政区	古牧地区・西和田区		
行事 (祭礼)	名称	春まつり	秋まつり	元日祭
	場所	和田神社	和田神社	和田神社
	時期	4月第3or 第4 土曜日 宵まつり 日曜日 礼祭	9月末 土曜日 宵まつり 日曜日 礼祭	1月1日
	内容	宵まつりは区内の神楽巡行と新築の住宅での獅子舞 神社にて神楽奉納		
	いわれ ・特徴	獅子は女獅子です。和田神社のまつりには2神楽で区内を周ります。現在 子ども(小・中・高生)11名が月2回練習しています。大人は月1回練習。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒラバヤシカグラホゾンカイ 平林神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	平林神楽		
	地区・ 行政区	古牧地区・平林区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭	秋季例祭	獅子舞フェスティバル
	場所	安達神社	安達神社	中央通り、長野駅前
	時期	5月4日	9月15日	5月3日
	内容	春秋祭りには区内二台の神輿で巡行し、区長・氏子総代・希望宅での舞込をして、神社で獅子舞奉納を行い子供等に菓子を配る。		
	いわれ ・特徴	神楽保存会の前身は、若者連と称し、江戸時代文政6年に組織化されて昭和36年をもって解散されたが、祭りに関する事を、神楽保存会として引き継いで200年の歴史があります。安達神社での祭礼では三頭の獅子舞と狂獅子の奉納舞がされます。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シモウキコトモオオジシシコウホゾンカイ 下宇木子ども大獅子振興保存会		
	伝統芸能の 名称	子ども大獅子		
	地区・ 行政区	三輪地区・下宇木区		
行事 (祭礼)	名称	下宇木子ども大獅子		
	場所	宇達神社		
	時期	10月4日秋祭		
	内容	宇達神社近辺のお練り		
	いわれ ・特徴	かつて宇木大獅子奉賛会は大正頃から昭和 48 年まで秋季祭礼に大獅子巡行を行っていましたが高度経済成長期に若者が集まらなくて自然消滅したと聞いております。しかし、平成 27 年度に国の宝くじ助成金の制度で助けられ新しく子どもを中心に下宇木子ども大獅子振興保存会が発足しました。お囃子練習は篠笛の会を中心に毎月 2 回の練習をしています。		
				

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ソリメカグラホゾンカイ そりめ神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	返目太々神楽		
	地区・ 行政区	三輪地区・返目区		
行事 (祭礼)	名称	返目神社秋季大祭	区民新年顔合わせ会	区芸能祭
	場所	神社・公民館・各戸	公民館	公民館
	時期	9月28日夜	1月上旬	12月上旬
	内容	各戸舞、神社での本舞、参加者に新年初舞、祝敬老舞		
	いわれ ・特徴	女獅子による舞		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ホンゴウマチカグラホゾンカイ 本郷町神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	本郷町神楽保存会		
	地区・ 行政区	三輪地区・本郷区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オシカネカグラホソノカイ 押鐘神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	押鐘神楽		
	地区・ 行政区	吉田地区・押鐘区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所	万刀美神社		
	時期	今年度は9月15日		
	内容	万刀美神社にて秋季例祭		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キリハラカグラホゾンカイ 桐原神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	桐原獅子舞神楽		
	地区・ 行政区	吉田地区・桐原区		
行事 (祭礼)	名称	桐原牧神社春季例大祭	桐原牧神社秋季例大祭	桐原牧神社 越年祭
	場所	桐原牧神社 境内	桐原牧神社 境内	桐原牧神社内わら駒会館
	時期	3月8日	9月29日	12月31日
	内容	町内巡行、企業、希望住宅での獅子舞披露。神社での奉納舞、新年会等区からの依頼による活動		
	いわれ ・特徴	・桐原神楽保存会は獅子神楽の習熟と後世に永く伝承することを目的として、吉田小町神楽保存会の指導のもとで、平成15年から組織を復活させて活動しています。現在では神社境内の「わら駒会館」で月2回の練習を経て、桐原牧神社の例大祭(春季3月8日、秋季9月29日)、越年祭と地域のイベント等で活躍しています。特に春季例大祭は通称『わら駒まつり』として知られ、桐原牧神社で福くじ引きの順番待ちをされる参拝者の皆様に獅子舞を披露しています。		
				
<p>ながの獅子舞フェスティバル 駅前</p>		<p>ながの獅子舞フェスティバル</p>		
				
<p>桐原牧神社 越年祭</p>		<p>桐原牧神社 秋季例大祭</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヨシダヒガシマチカグラホゾンカイ 吉田東町神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	吉田東町太々神楽		
	地区・ 行政区	吉田地区・吉田東町区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	敬老会、施設訪問等
	場所	吉田神社	吉田神社	
	時期	5月20日	9月25日	依頼があれば随時
	内容	町内巡行、企業や新築住宅での獅子舞、神社での奉納舞 地区敬老会、町内大型店等の祝舞、施設訪問		
	いわれ ・特徴	代々から続いていたようだが詳しいことは不明、戦後長い間途絶えていたが平成12年有志で再開、現在に至る。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナベヤカグラホヅンカイ 鍋屋神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	吉田神社神楽		
	地区・ 行政区	吉田地区・鍋屋区		
行事 (祭礼)	名称	秋大祭		
	場所	吉田神社		
	時期	9月25日		
	内容	舞		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒガシミタケスワカグラホヅンカイ 東富竹諏訪社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	東富竹諏訪社神楽		
	地区・ 行政区	古里地区・富竹区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭礼		
	場所	諏訪社他		
	時期	9月中旬		
	内容	宵祭りと本祭り(神事)の二日間に渡り地区内巡行、獅子舞奉納等を行う		
	いわれ ・特徴	詳細ないわれは不明ですが、明治の初めの頃から青年会(若い衆)によって昭和の時代まで受け継がれ保存されてきました。しかし青年会解散と共にそこからは有志の奉仕により毎年奉納されるも、いつか獅子舞・神楽・囃子が滅びるのではないかと懸念され、昭和54年に保存会が設立され今に至っています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	トミタケヒビキシンジャカグラホゾンカイ 富建千引神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	富建千引神社大神楽		
	地区・ 行政区	古里地区・富竹区		
行事 (祭礼)	名称	秋季大祭	二年参り	介護施設訪問等 敬老会
	場所	西富竹地区	富建千引神社	西富竹公民館 特養老人ホーム等
	時期	10月第1土・日	12月31日～1月1日	
	内容	地区内巡行、商店・新築住宅等での獅子舞披露、神社での奉納、二年参りの参拝者に獅子舞披露、地区敬老会披露、介護施設訪問等		
	いわれ ・特徴	現存する神楽の長持ちに元禄元年(1688年)の年号が見られることから、この頃伝わったものではないかと考えられる。女獅子で富建千引神社の秋祭りや二年参りで奉納している。神楽宮入りの時猿田彦大伸がしめ縄を切って行列を先導するが市内では他に例がない。保存会は年間を通して毎月2回練習に励んでいる。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シモコマザワコマジシカイ 下駒沢駒獅子会		
	伝統芸能の 名称	下駒沢神楽・獅子舞・お囃子		
	地区・ 行政区	古里地区・下駒沢区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭典	長野市主催イベント	福祉施設訪問
	場所	下駒沢伊勢社	市内	市内
	時期	9月下旬	随時	随時
	内容	子供神輿、お囃子、獅子舞を披露し、地区内をそこ抜け(山車)が練り歩きます。		
	いわれ ・特徴	ご領地であった、古里村の時代から長年続く祭典と聞いております。浅川で狩猟が行われ、養蚕と農業が盛んで五穀豊穰を祈願して毎年秋に行われています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ガコマザワサイテンホゾンカイ 上駒沢祭典保存会		
	伝統芸能の 名称	上駒沢諏訪神社大々御神楽		
	地区・ 行政区	古里地区・上駒沢区		
行事 (祭礼)	名称	春季例大祭	秋季例大祭	勤労感謝祭
	場所	上駒沢諏訪神社	上駒沢諏訪神社	上駒沢諏訪神社
	時期	5月5日	毎年9月第二土・日曜	毎年11月第二日曜
	内容	例大祭の準備(幟立等)、秋季例大祭は氏子委員、区の当役、各種団体長及び新築等で獅子舞披露。神社で奉納		
	いわれ ・特徴	<p>上駒沢の神楽ばやしの始まりは、大正3年(1914)の頃と言われている。</p> <p>上駒沢の神楽は獅子神楽で、獅子頭を御神体とし、その流れを受けて組まれている「かぐら」と呼ばれる神殿風造りで、笛と太鼓と囃子(はやし)で獅子舞をする郷土芸能の一つである。</p> <p>上駒沢保有の獅子頭は女獅子で、男獅子の比べると若干小型で、獅子頭の保管箱に明治18年(1885)と記録されている。</p> <p>囃子(はやし)は、笛が中心であり笛は篠竹で作られた横笛である。太鼓は横胴と小胴であり、神楽道中囃子は二人で叩き、獅子舞囃子は両方の太鼓を一人で叩く。</p> <p>女獅子の獅子頭には木綿の紺地に唐獅子毛模様染めの幌(ほろ)を縫い付けてあり、獅子頭を被って舞う前獅子(前脚)と、獅子胴衣(ほろ)の尻尾を持つ後獅子(後持ち)が幌の中で舞手の動きに合わせて動作し、獅子舞に律動感をかもし出すように努めるものである。(二人立一匹獅子とも言われている。)</p> <p>子ども神楽は昭和52年から始まりました。きっかけは、保存会員の高齢化と新規加入の減少と、子どもたちに地域の文化を味わって欲しいという願いからでした。その後、育成会と保存会で協力し、上駒沢の素晴らしい伝統文化を継承してきました。</p> <p>育成会で伝統芸を身に着け、保存会で活動が続けてきた結果、本年度の保存会員数は約100名という、大変大所帯となりました。平均年齢も若く、とても活気のある活動を行っております。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	サンサイカグラホゾンカイ 三才神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	三才諏訪神社神楽		
	地区・ 行政区	古里地区・三才区		
行事 (祭礼)	名称	例大祭(秋祭り)		
	場所	三才諏訪神社		
	時期	9月21日、22日		
	内容	神楽奉納		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナカタカケラホゾンカイ 中俣神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	中俣神社太々神楽		
	地区・ 行政区	柳原地区・中俣区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	施設訪問等
	場所	中俣神社	中俣神社	老人ホーム等
	時期	4月2日以前を除く第 一土曜日	9月第4土・日曜	随時
	内容	春季祭礼は神社での奉納舞、秋季祭礼は中俣地区内巡行、各常会での獅子舞		
	いわれ ・特徴	始まりは不明、松代城主真田侯の崇敬社として六文銭の使用を認められた。秋の例大祭では、木製の車輪の山車で町内を巡行する。活動の様子はホームページをご覧ください。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	フクカグラホヅンカイ 布野区神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	布野区神楽		
	地区・ 行政区	柳原地区・布野区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭(祈念祭)	例大祭	大祓祭
	場所	古野神社	古野神社	古野神社
	時期	4月14日	9月21、22日	12月15日
	内容	神社での奉納舞、町内巡行、新築住宅及び各種のお祝ごとでの獅子舞の披露		
	いわれ ・特徴	太神楽は伊勢代神楽獅子舞系に属するもので、布野区の獅子舞は江戸時代に保科の赤野田「県重要民俗文化財」地区より伝承したと言われている。男獅子、女獅子の2頭がある。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ムラヤマシホゾンカイ 村山獅子保存会		
	伝統芸能の 名称	村山大々神楽		
	地区・ 行政区	柳原地区・村山区		
行事 (祭礼)	名称	秋の大祭		
	場所	村山神社		
	時期	9月中旬		
	内容	豊作を祝い、村人の無病息災を願い、神への感謝と悪霊を払うもの		
	いわれ ・特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦国の世に飢餓・疫病に苦しむ民の娯楽として、伊勢参りをモチーフとした道中の風景を唄い、架空の生き物「獅子」が京の「神楽舞」をモデルとして舞う伝統芸能。</li> <li>・太平洋戦争終結と長野市大合併を契機に復興、剣を飲み込む勇壮な「狂い舞」が特徴。</li> </ul>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シンコウジショウコウダン 真光寺正光団		
	伝統芸能の 名称	神楽		
	地区・ 行政区	浅川地区・真光寺区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナガノシアサカワヒガシジョウカダラフ 長野市浅川東条神楽部		
	伝統芸能の 名称	浅川東条神楽部		
	地区・ 行政区	浅川地区・浅川東条区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シャリカグラホゾンカイ 伺去神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	伺去神楽		
	地区・ 行政区	浅川地区・伺去区		
行事 (祭礼)	名称	ながの獅子舞フェスティバル	秋季祭礼	
	場所	善光寺表参道	伺去神社	
	時期	5月3日	9月23日	
	内容	お祭りの際の地区内巡行		
	いわれ ・特徴	江戸時代から伝わる女獅子で伺去神社の例大祭に奉納を続けている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ダイガクホドウシカイ 台ヶ窪同志会		
	伝統芸能の 名称	台ヶ窪同志会		
	地区・ 行政区	浅川地区・台ヶ窪区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イセシャウジコ 伊勢社氏子		
	伝統芸能の 名称	伊勢社獅子舞		
	地区・ 行政区	浅川地区・西平区		
行事 (祭礼)	名称	秋祭り		
	場所	西平伊勢社		
	時期	秋祭り夜宮 9月		
	内容			
	いわれ ・特徴	区内巡行、新築住宅(希望有)、年度役員宅での獅子舞。神社での奉納舞。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マメジマカグラホゾンカイ 大豆島神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	大豆島神楽保存会		
	地区・ 行政区	大豆島地区・上区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カザマジンジャダイダイカグラホヅンカイ 風間神社太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	風間太々神楽獅子舞		
	地区・ 行政区	大豆島地区・西風間区		
行事 (祭礼)	名称	春季大祭	秋季例大祭	施設訪問等
	場所	風間神社	風間神社	朝日ホーム他
	時期	4月24日	9月25日	11月3日予定 他随時
	内容	地区内巡行、氏子宅への舞い込み、神社にて奉納舞、地区敬老会、老人ホーム等訪問、育成会行事参加など		
	いわれ ・特徴	川中島の戦いが終わってしばらくたった頃、信濃を訪れた伊勢神宮外宮の御師一行から伝えられた神楽獅子舞であり、伊勢代神楽獅子舞系統に属している。特徴としては、近隣地区の獅子舞のような歌詞がなく、刀を持って舞う勇壮な男獅子(おとこじし)であるという点である。三種類の舞があり、最初が舞台を清める意味の舞で、扇を持って舞う三番叟(さんばそう)、次が風を鎮め五穀豊穡を祈る母衣舞(ほろまい)、最後が太刀(たち)を持って悪鬼を祓い天下奉平を祈る太刀(たち)の舞から構成されている。		



地区内での舞



地区



奉納舞



地区内の舞

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒガシカザマカグラホゾンカイ 東風間神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	東風間神楽		
	地区・ 行政区	大豆島地区・東風間区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キタヤシマカグラホヅンカイ 北屋島神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	北屋島神楽		
	地区・ 行政区	朝陽地区・北屋島区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イケフジシヅヤダイダイカグラホソノカイ 池生神社太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	池生神社太々神楽		
	地区・ 行政区	朝陽地区・北長池区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナガイケミナモトジンジャブンカザイホゾンカイ 長池水原神社文化財保存会		
	伝統芸能の 名称	長池水原神社神楽		
	地区・ 行政区	朝陽地区・北長池区		
行事 (祭礼)	名称	春祭	秋祭	元旦祭
	場所	長池水原神社	長池水原神社	長池水原神社
	時期	4月の第二土日	10月の第1土・日	1月1日
	内容	獅子宿(村内希望宅)から始まり、道中の神楽囃子及び神社での獅子舞を奉納する		
	いわれ ・特徴	当神社は寛和(985年)の頃、長池村の産土神として奉られた。山王大権現を奉り、更に明治40年、近くにあった伊勢社が合祀された。神楽獅子舞は春と秋の例大祭で奉納している。近年「三番叟」は笛・太鼓も含めて子供たちが担っている。		



水原神社拝殿における奉納獅子舞  
(子供神楽のみんなも熱心に鑑賞)



村舞における子供達による三番叟

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イシワタケラホゾンカイ 石渡神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	石渡神楽		
	地区・ 行政区	朝陽地区・石渡区		
行事 (祭礼)	名称	春祭り	秋祭り	神楽体験講座
	場所	石渡八幡神社	石渡八幡神社・石渡区 内	石渡公民館
	時期	4月	10月	10月
	内容	春祭り: 神社拝殿にて獅子舞奉納 秋祭り: 区内を神楽が巡行、希望する各家庭での獅子舞、神社への獅子舞奉納 神楽体験講座: 小学生の希望者を中心に、半日、笛、太鼓、獅子舞を体験		
	いわれ ・特徴	五穀豊穡、区内安全などを願う、獅子舞・神楽は 100 年以上、石渡地区で継承されています。 各家で舞う「村舞」、神社で奉納する「本舞」、神社舞台で披露する「三番叟」「狂獅子」などがります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イナダカグラホヅンカイ 稲田神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	稲田神楽		
	地区・ 行政区	若槻地区・稲田区		
行事 (祭礼)	名称	稲田神社春祭り	稲田神社秋祭り	若槻総フェスティバル (若槻総フェスタ)
	場所	稲田神社	稲田神社	コミュニティセンター
	時期	5月4日	9月22, 23日	10月中
	内容	町内巡行、新築住宅での獅子舞披露、神社での奉納舞、地区イベント		
	いわれ ・特徴	現在の稲田神社は元々、稲穂村、下稲穂村、山田村、稲倉村(天領)の4つの村が合併して稲田区となり合祀された。現在はどの村の形の女獅子かは不明。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	トクマハチマンジンジャカグラホゾンカイ 徳間八幡神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	徳間八幡神社神楽		
	地区・ 行政区	若槻地区・徳間区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭典		
	場所	徳間八幡神社		
	時期	9月22日、23日		
	内容	9月22日 徳間会館にて獅子舞披露、狂い舞披露、神社での奉納 9月23日 お祝い事のあるお宅などへの獅子舞披露		
	いわれ ・特徴	45年ほど前、後継者不足から存続の危機を迎えたが、有志がこの保存会を立ち上げ、伝承している女獅子である。毎年秋季祭典にて奉納している「本舞」の他動きの激しい「狂い舞」も伝承しており、これを受け継いでいるところは少ないのではないかと思う		



ながの獅子舞フェスティバル



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	スワジンジヤクマカグラホソノカイ 諏訪神社徳間神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	諏訪神社神楽		
	地区・ 行政区	若槻地区・徳間区		
行事 (祭礼)	名称	(春季)蚊里田八幡宮	秋季祭礼	若槻総フェスティバル
	場所	若槻東条	徳間諏訪社	若槻コミュニティー
	時期	5月5日	9月23日	10月最終日曜日
	内容	神社での奉納舞、ステージにて奉納		
	いわれ ・特徴	蚊里田八幡宮、若槻総フェスティバルの参加は神楽の楽しみを知ってもらい参加をお願いしています。(加入もお願いしています。)		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ウワノカグラホヅンカイ 上野神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	上野神楽		
	地区・ 行政区	若槻地区・上野区		
行事 (祭礼)	名称	例祭	歳旦祭	地区行事・施設訪問
	場所	栗野神社	栗野神社	各々
	時期	9月第三土・日曜日	元旦	年間
	内容	神社での奉納舞、神楽巡行、新築宅、地区行事、施設での獅子舞		
	いわれ ・特徴	式内社である栗野神社の神楽。 神社の例祭や地区の行事の他、福祉施設や病院への訪問が喜ばれている。子ども神楽の活動に力を入れている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	タナカカグラシホゾンカイ 田中神楽獅子保存会		
	伝統芸能の 名称	田中区神楽獅子		
	地区・ 行政区	若槻地区・田中区		
行事 (祭礼)	名称	瀧宮神社春祭り	瀧宮神社秋祭り	
	場所	瀧宮神社	瀧宮神社	
	時期	5月3日	9月第二土・日曜	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内巡行、商店、新築住宅での獅子舞</li> <li>・神社での奉納舞</li> </ul>		
	いわれ ・特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸時代から続く瀧宮神社のお祭り</li> <li>・天保13年から170年続いている</li> <li>・現在の朝陽、石渡地区から教わった女獅子です。</li> </ul>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	タコガラホゾンカイ 田子神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	田子神楽		
	地区・ 行政区	若槻地区・田子区		
行事 (祭礼)	名称	初詣奉納	船地蔵尊祇園祭	秋祭り(宵宮・例大祭)
	場所	田子神社	船地蔵尊広場	地区内巡行・田子神社
	時期	1月1日	7月23日	9月第二土・日曜日
	内容	神楽地区内巡行(秋祭り宵宮)、田子神社での獅子舞奉納、敬老会での獅子舞披露など		
	いわれ ・特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古くから伝承されてきた女獅子</li> <li>・ルーツは若穂地区保科区赤野田の獅子舞といわれている</li> </ul>		



秋祭り役員宅での獅子舞披露



秋祭り神楽巡行



船地蔵尊祇園祭獅子舞奉納

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	クリタマチシシカグラホゾンカイ 栗田町獅子神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	栗田町獅子神楽		
	地区・ 行政区	長沼地区・大町区		
行事 (祭礼)	名称	春季祈年祭	秋季例大祭	
	場所	農産神社	長沼神社	
	時期	4 月末	10 月上旬	
	内容	神社での奉納舞、地区内巡行、企業・新築住宅・祝事等での獅子舞		
	いわれ ・特徴	長沼神社三ヶ町の獅子舞として約 40 年前より保存会として発足。秋の例大祭を中心に活動。		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アカヌカミグミシマイホゾンカイ 赤沼上組獅子舞保存会		
	伝統芸能の 名称	赤沼上組獅子舞		
	地区・ 行政区	長沼地区・赤沼区		
行事 (祭礼)	名称	秋季例大祭		
	場所	大田神社		
	時期	9月		
	内容	村内巡行、区役員、新築住宅での獅子舞披露、神社での奉納舞		
	いわれ ・特徴	保存会員が足りず、山車造りや獅子舞が行えず大田神社秋季例大祭時に奉納が出来なかった事があった。当時の氏子総代が中心となり全戸に呼びかけ現在の保存会を立ち上げた。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ミロクジカグラホゾンカイ 弥勒寺組神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	弥勒寺組神楽		
	地区・ 行政区	安茂里地区・平柴区		
行事 (祭礼)	名称	秋祭礼	秋祭	
	場所	諏訪神社	天神様等	
	時期	9月19日	10月第1土曜日	
	内容	秋祭礼—神社での奉納舞、子どもによる三番そう 秋祭—天神様祭事に阿弥陀寺、水神様、新築住宅で奉納舞		
	いわれ ・特徴	戦前の活動については不明。戦後有志により昭和22・23年頃復活して現在に至る。		
				

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	サイガワシンジャダイダイカグラホソウカイ 犀川神社太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	犀川神社太々神楽		
	地区・ 行政区	安茂里地区・小路、西河原区		
行事 (祭礼)	名称	秋葉神社祭り	犀川神社秋季例大祭	金刀比羅大神祭り
	場所	秋葉神社	犀川神社	金刀比羅大神 犀川神社境内
	時期	8月22日(最寄りの土曜)	9月21日	10月9日(最寄りの土曜)
	内容	地区巡行、神社での神楽獅子舞奉納、新築住宅の悪魔払い		
	いわれ ・特徴	今から480年前、伊勢皇大神宮のお札を配布するために当地を訪れた内宮、外宮の御師から芝居と共に習ったのが始まりとされ長野では珍しい男獅子の伊勢神楽です。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	コイチカグラハヤシホゾンカイ 小市神楽囃子保存会		
	伝統芸能の 名称	小市神楽囃子		
	地区・ 行政区	安茂里地区・小市区		
行事 (祭礼)	名称	秋季例大祭	村舞	
	場所	志奈埜市神社	小市地区全域	
	時期	9月22日	9月23日	
	内容	地区内巡行、新築住宅や希望されたお宅、事業所での獅子舞、神楽囃子披露。依頼を受けての出張披露。		
	いわれ ・特徴	江戸時代中期に伊勢神宮の御師から教えていただいた神楽・獅子舞であったと言われており、長野では数少ない男獅子です。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	タイラクサイテンインカイ 平区祭典委員会		
	伝統芸能の 名称	平区神楽		
	地区・ 行政区	芋井地区・上ヶ屋第1区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カゲヤマク 影山区		
	伝統芸能の 名称	影山大々神楽		
	地区・ 行政区	芋井地区・入山第1区		
行事 (祭礼)	名称	影山区春祭	御射山神社春祭	影山区秋祭
	場所	秋葉神社	御射山神社	熊野神社
	時期	4月初	5月5日	10月初
	内容	祭りでの神楽奉納		
	いわれ ・特徴	1月の道祖神楽での厄落とし、また新築住宅への舞等実施している。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	セハラダダイダイカグラホヅンカイ 瀬原田太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	瀬原田太々神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・瀬原田区		
行事（祭礼）	名称	新年会 敬老会	布制神社春秋例大祭 区の五社祭	区の地蔵尊祭り 小学校での地域伝統 文化勉強会
	場所	区の公民館	それぞれの神社及び 区内の蚕影(コカゲ)神 社	長野市立篠ノ井西小学 校
	時期	1月、9月	4月、9月、10月	年に1回
	内容	新年会の初舞いや敬老会のアトラクション、また地域に五穀豊穡と地域の安全を祈願し合わせて氏子地域住民の健康や幸せを祈って神前に舞を奉納する活動。また、区内の子供の守り神様と言われる地蔵祭りや五社の祭りに親子神楽の奉納も行われる。その他地域のイベントにも参加している。		
	いわれ ・特徴	<p>五社祭とその祭りについて</p> <p>かつて個々に行われていた五社の祭りを一緒に一日で行う祭りです。五社は区内にある蚕影神社(祭日 5月1日)、秋葉神社(9月23日)、伊勢社(3月21日)、稲穂大明神(9月23日)、天満宮(山ノ神共 10月2日)。これらの神様の祭りを、お米の取入れの終わる 10月第三日曜日に平成の時代になって行われるようになりました。時代の流れと申しましょうか、祭りを担う若い人達が勤めで参加するのが難しくなってくるようになり、個々の祭りが大変になってきました。そこで祭りが途絶えないように、田圃の取入れの終わる 10月に合祀祭として五社の神々の祭りを行うようになったのです。合わせて昭和 40年代に途絶え十数年の間休止していた太々神楽がかつて現役だった有志の人たちの手で復活され、祭りの賑わいを取り戻せるようになってきました。</p> <p>しかし神楽の存続は後継者ができないと続きません。平成半ばに再び休止状態になってしまいました。しかし平成の初めから始められた都市企画の区画整理事業が進み、平成 14年ごろから住宅地分譲によって新しい家が續々建てられ一気に区民が増え、子供たちの数も多くなり地元の祭りとして、いくつかの祭りに参加されて休止状態の神楽も復活し子供たちを含め後継者育成も始められました。月2～3度の練習日を設けて継続的な練習を行うようになると、子供たちはどんどん上達して祭り本番の奉納神楽にも出演できるようになっています。</p> <p>地元布制神社の例大祭にも親子獅子の二頭で奉納舞も行い、ながの獅子舞フェスティバルにも第 1回より参加させていただいて練習の成果をご披露しています。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ゴミョウカケラホゾンカイ 五明神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	五明神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・五明区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シバザワクオオジシホゾンカイ 芝澤区大獅子保存会		
	伝統芸能の 名称	篠ノ井大獅子(芝澤)		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・芝澤区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オンベガワダイカグラホヅンカイ 御幣川大神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	御幣川大神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・御幣川区		
行事 (祭礼)	名称	幣川神社春季大祭・秋 季大祭	幣川神社 八十八夜祭、二百十日 祭、大神宮祭	
	場所	幣川神社、区内巡行	幣川神社、区内巡行	
	時期	4月、9月	5月、8月、10月	
	内容	幣川神社の祭りに際し、本殿、境内で神楽奉納。春季、秋季大祭では御幣川区内を巡行する。秋季大祭は悪魔祓いも実施。		
	いわれ ・特徴	幣川神社(みことがわじんじゃ)の祭事に氏子総代会、祭事会と協力して神楽を奉納。子供神楽塾を傘下に持ち、育成を図っている。(現会員中4名が子供神楽塾出身である)		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ニシヨクタダイダイカグラホソノカイ 西横田大大神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	西横田大大神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・西横田区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒガシヨコタダイカグラホゾンカイ 東横田太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	東横田太神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・東横田区		
行事 (祭礼)	名称	横田神社春季例大祭	敬老会	横田神社秋季例大祭
	場所	更級横田神社	東横田公民館	更級横田神社
	時期	4月第3土・日	4月29日	10月第1土・日
	内容	区役員・新築住宅での獅子舞披露 子供神楽の指導 神社・地区新年会・敬老会での奉納舞		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アイダイカグラホゾンカイ 会区太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	会太神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・会区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭	秋季例祭	区新年会
	場所	可毛羽神社	可毛羽神社	会区公民館
	時期	4月中旬	9月下旬	1月1日
	内容	例祭時に神社での奉納舞と区内練り歩き、御祝舞(新築、誕生、長寿等) 各種行事の舞奉納(新年会、敬老会、育成会歓送迎会)福祉施設訪問 (舞)		
	いわれ ・特徴	江戸末期から活動されていると伝えられている。一時中断していたが昭和 61年に現保存会が結成され、現在に至っている。平成29年には子ども神 楽を発足させ、大人の保存会とともに月2回の稽古を行っていたが現在 は、子供達も中学生になり、月1回の稽古を行っています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒラクホダイカグラホゾンカイ 平久保太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	平久保太神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・平久保区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭	秋季例祭	
	場所	姫宮神社	姫宮神社	
	時期	5月第1日曜日	10月第1一曜日	
	内容	地区東・西での悪魔祓い等、姫宮神社拝殿前奉納		
	いわれ ・特徴	毎月2～4回練習を重ねているが後継者不足で困っている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヤマサキダイカグラホソノカイ 山崎太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	山崎太神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・山崎区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ガミチクダイカグラホソノカイ 上町区太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	上町区太神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・上町区		
行事 (祭礼)	名称	春季例祭	秋季例祭	新年祝いの舞
	場所	天用寺稲荷神社 小田井懸神社跡	天用寺稲荷神社 小田井懸神社跡 中郷神社	長野市上町人権同和 教育集会所
	時期	5月2日	9月末～10月の土日	1月1日
	内容	神社での奉納、区内道中、新築住宅、祝事、企業、区新年会での新年の舞等		
	いわれ ・特徴	約200年以上、上町地区に伝わる伝統保存を継承し区民の拠り所である氏神を慰め、子孫繁栄・世の平和を祈念し春季・秋季の例大祭で奉納。毎月2～3日の練習を重ねている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナカグミカグラホソノカイ 中組神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	中組大神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・中組区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ホングミカグラホゾンカイ 本組神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	岡田本組大神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・岡田本組区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭礼	他地区祭礼支援	施設訪問他
	場所	岡田伊勢社	築地地区	共和寮
	時期	10月10日(R6)	10月中旬	9月
	内容	上記祭礼に合わせ本組区秋祭を開催		
	いわれ ・特徴	昭和30年代後半後継者が不足し、中断。平成23年有志で本組区神楽保存会を立ち上げ、週1回練習している(コロナ禍中断)		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オカダナカマチダイカグラホゾンカイ 岡田中町太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	岡田中町太神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・岡田中町区		
行事 (祭礼)	名称	宵祭り	秋季祭礼	築地祭り
	場所	地区区長宅等	岡田伊勢社	岡田築地区内
	時期	毎年 10 月上旬	毎年 10 月上旬	2 年に 1 度、10 月上旬
	内容	神社で奉納舞い、地区内、地区外訪問 地区役員宅、地区外での舞披露、練り歩き		
	いわれ ・特徴	由来は不明ですが、江戸～明治年間より昭和 40 年代に途絶えたが、昭和 59 年に再興し、現在に至る。毎年 8 月下旬より、毎週(土)に集中稽古の実施		



2016、岡田伊勢社、秋祭り、中町区保存会



2016、岡田伊勢社、秋祭り奉納神楽、舞、石井直幸氏

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ホウダカグラホゾンカイ 方田神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	方田神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・方田区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナカジョウカグラホソノカイ 中条神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	中条神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・中条区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	コモリダイダイカゲラホゾンカイ 小森太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	小森太々神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・小森区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カミミカグラホヅンカイ 上組神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	上組太々御神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・上組区		
行事 (祭礼)	名称	秋の大祭	区内厄払い	小学生児童との交流会
	場所	東福寺神社	新築住宅	上組公民館
	時期	9月中旬	9月中旬	7月下旬
	内容	東福寺神社での祝奉納の獅子舞 上組区内の新築住宅での厄払いの獅子舞披露 東福寺分館で新年交歓会(7地区の持回り)		
	いわれ ・特徴	100年以上前から東福寺の秋の大祭で上組区でも奉納をしていた様であるが、後継者不足により一時衰退していた。しかし平成15年6月1日の臨時総会に於いて議決され、上組神楽保存会が復活した。 春・秋には毎週末に練習を重ね、音あわせをし、いつでも獅子舞が披露できるよう準備している。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アスマクカグラホゾンカイ 東区神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	東区太々神楽		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・東区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ジョウテイカグラホソノカイ 上庭神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	神楽(獅子舞)		
	地区・ 行政区	篠ノ井地区・上庭区		
行事 (祭礼)	名称	秋祭・神社奉納	福祉施設訪問(慰問)	えびす講
	場所	東福寺神社・上庭神社	川中島ヒューマンヘリテージ等	篠ノ井駅前通り
	時期	9月末	2月初	11月中
	内容	獅子舞の奉納・披露		
	いわれ ・特徴	300年以上前から絶えることなく伝承している女獅子で、お囃子は道中、いしゃみしゃぎり、舞は御幣、さがりは、きりっべ、狂いがあり、特にいしゃみしゃぎり、狂いの舞は珍しい。		
				

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イワノカグラホゾンカイ 岩野神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	岩野太々神楽		
	地区・ 行政区	松代地区・清野第1区		
行事 (祭礼)	名称	春祭り	秋祭り	水天宮、秋葉山(南北)
	場所	岩野会津比売神社	岩野会津比売神社	岩野
	時期	4月29日	10月第一日曜日	10月第1日曜日の翌日
	内容	神楽(南北)奉納		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マツシロイセマチシシカイ 松代伊勢町獅子会		
	伝統芸能の 名称	勢獅子		
	地区・ 行政区	松代地区・松代第8区		
行事 (祭礼)	名称	松代祇園祭り		
	場所	松代町内		
	時期	7月第2、または第3 土・日		
	内容	町内巡行		
	いわれ ・特徴	明治40年頃に始まったといわれるが、昭和8年権堂町応援で大獅子を作成して舞を始め、以後松代祇園祭の名物となっている。		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アサハダイカグラホヅンカイ 赤柴大神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	赤柴大神楽		
	地区・ 行政区	松代地区・豊栄第20区		
行事 (祭礼)	名称	源関神社(春季例祭 夏季例祭 秋季例祭)	八十八夜祭	皆神神社 秋季例大祭
	場所	松代町豊栄関屋	松代町豊栄赤柴	松代町豊栄平林
	時期	4月 7月 9月	5月	10月
	内容	獅子舞で神社への奉納、氏子の家の御祓		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	クワネイダイダイカグラホゾンカイ 桑根井太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	桑根井太々神楽		
	地区・ 行政区	松代地区・豊栄第21区		
行事 (祭礼)	名称	桑井神社春季祭礼 桑井神社秋季祭礼	皆神神在秋季大祭礼	桑井神社秋季祭礼
	場所	桑井神社	皆神神社	桑井神社
	時期	4月初旬 11月23日	10月スポーツの日	11月23日
	内容	神社での獅子舞奉納		
	いわれ ・特徴	起源は明治初年に市内若穂保科赤野田地区に伝わる太神楽を山(峠)を超えて教わりに行ったことが始まりと言われている。獅子は女獅子である。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マキウチクダイカグラ 牧内区太神楽		
	伝統芸能の 名称	牧内太神楽		
	地区・ 行政区	松代地区・豊栄第21区		
行事 (祭礼)	名称	春季大祭、秋の大祭 秋季大祭	秋季例大祭	
	場所	藤澤菘神社	皆神神社	
	時期	4 月上旬 9 月上旬 11 月 23 日	10 月(体育の日)	
	内容	神社での奉納や、地区内の新築宅、祝事など個人宅も奉納する		
	いわれ ・特徴	牧内太神楽は伊勢太神楽獅子舞系で、明治の頃保科赤野田太神楽に代表者が夜石宇から峠を越えて教わりに行ったという。20 年程前一時休止していたが若い者が入り「ほろまい」「御幣まい」「四方切」に加え「小謡の入った小狂」「大狂」を取り入れて活動しています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シバクサイテンブカグラハン 柴区祭典部神楽班		
	伝統芸能の 名称	柴神楽		
	地区・ 行政区	松代地区・寺尾第25区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ウシケカグラホゾンカイ 牛池神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	牛池神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・綿内北町区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オオハシカグラホゾンカイ 大橋神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	大橋太神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・綿内北町区		
行事 (祭礼)	名称	大橋秋祭り	小内神社御祭壇	
	場所	大橋区公民館	小内神社境内	
	時期	秋 10 月	秋 10 月	
	内容	各神々への奉納、氏神様への奉納		
	いわれ ・特徴	無病息災 豊作 雨乞い 明德山への奉納(一番初めにあった神社へのいのり)		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヤマシデンダイカグラホゾンイクセイカイ 山新田太神楽保存育成会		
	伝統芸能の 名称	宮王神社太々神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・綿内東町区		
行事 (祭礼)	名称	宮王神社秋季例大祭	西三才神社秋季例大祭	ユートピアわかほユートピア祭
	場所	宮王神社	西三才神社	特養ユートピアわかほ
	時期	毎年9月第3土曜日	毎年9月第2土曜日	9～10月のユートピア祭時 毎年開催
	内容	宮王神社太々神楽奉納・西三才神社大々神楽請負奉納		
	いわれ ・特徴	天保11年(1840年)より歴史ある太々神楽		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ワダナカジンジャダイカグラホゾンカイ 和田中神社太神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	和田中神社太神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・綿内三区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	
	場所	和田中神社	和田中神社	
	時期	4月29日	10月第1日曜日	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神社で催事の前夜祭として奉納</li> <li>・区内の新築の悪魔払い</li> </ul>		
	いわれ ・特徴	<p>赤野田地区より伝わり、「女獅子」と「ひよつとこ」との戦いで、最後には獅子に食べられてしまうという「面神楽」です。 たぶん長野市内で唯一「ひよつとこ」のある神楽です。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	コイデサイテンレン 小出祭典連		
	伝統芸能の 名称	小出祭典連		
	地区・ 行政区	若穂地区・東川田区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マチカワタダイカグラホヅンカイ 町川田大神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	町川田大神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・町川田区		
行事 (祭礼)	名称	秋季例祭		
	場所	町川田神社		
	時期	10月第一日曜日		
	内容	町内巡行、三十三夜塔、秋葉社、神社で奉納		
	いわれ ・特徴	秋祭りにおいて町川田神社を中心に奉納している。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ウジマジンジャダイダイカグラホソノカイ 牛島神社太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	牛島神社太々神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・牛島区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	クホカグラホゾンカイ 久保神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	久保神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・保科中央区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヤハラカグラホゾンカイ 矢原神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	矢原神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・保科中央区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	スガマカグラホヅンカイ 須釜神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	須釜神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・保科中央区		
行事 (祭礼)	名称	須釜神楽		
	場所	地区内		
	時期	春秋		
	内容	獅子舞		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アカノタジンジャダイダイカグラホソノカイ 赤野田神社太々神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	赤野田神社太々神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・保科南区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ワホテンメイナリジンジャサイジレン 若穂天命稲荷神社祭子連		
	伝統芸能の 名称	若穂団地神楽		
	地区・ 行政区	若穂地区・若穂団地区		
行事 (祭礼)	名称	若穂団地天命稲荷神 社例祭	若穂団地天命稲荷神 社例祭	
	場所	若穂団地天命稲荷神 社例祭	若穂団地天命稲荷神 社例祭	
	時期	春季例祭 4月17日	秋季例祭 9月最終 土・日曜日	
	内容	神事、御神楽奉納		
	いわれ ・特徴	地区住民の「つながりと拠り所」の祭事		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キタハラカグラホゾンカイ 北原神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	北原神楽		
	地区・ 行政区	川中島地区・北原区		
行事（祭礼）	名称	春季祭礼 秋季祭礼	北原夏祭り 北原敬老会	ハーモニー夢まつり
	場所	北原神社・境内	北原公民館広場 北原公民館広間	北原区内巡行・2箇所 で神楽上演 夢まつりオープニング で神楽上演
	時期	春 4月第2土曜日 秋 10月第1土曜日	8月第1土曜日 9月敬老の日近くの 曜日	10月の最終土曜日
	内容	神社での獅子舞奉納、地区内神楽の巡行、新築祝等希望宅での神楽披露、区の行事への参加、神楽披露。地域のイベント参加、神楽披露等。		
	いわれ ・特徴	戦後一旦途絶えた神楽を昭和 47 年に復活し、現在は春・秋の祭りの他、年に 5～6 回程神楽を披露するほか、公民館、育成会の協力の元、年に 10 回程度、子供たちの神楽体験教室を開いて、各行事に参加してもらっています。		



北原夏祭り



北原夏祭り



体験教室



北原夏祭り

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カサワカグラホソウカイ 貝沢神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	貝沢神楽		
	地区・ 行政区	川中島地区・今井区		
行事 (祭礼)	名称	春の例祭	春の例祭	秋の例祭
	場所	今井神社、村内	村内秋葉神社	今井神社、村内
	時期	4月第一土曜日	4月中旬	10月第一土曜日
	内容	町内巡行、新築住宅で獅子舞、神社で奉納舞		
	いわれ ・特徴	明治から続く女獅子で五穀豊穰や悪魔払いとして伝承している。 お花見会、新年会を家族含めて実施している。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ハタケナカカグラホゾンカイ 畑中神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	畑中神楽		
	地区・ 行政区	川中島地区・御厨区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ミクダイカグラホヅンカイ みくみ大神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	みくみ神楽		
	地区・ 行政区	川中島地区・みくみ地区区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭礼		
	場所	斗耜神社(土曜日) 養蚕神社(日曜日)		
	時期	毎年 10 月第1土曜日		
	内容	神楽の奉納、町内巡行、悪魔祓い		
	いわれ ・特徴	400 年以上の歴史があり「三番叟」の舞は希である		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カワナガジママチヨツヤク「ナガジマカグラホヅンカイ」 川中島町四ツ屋区「中島神楽保存会」		
	伝統芸能の 名称	中島神楽		
	地区・ 行政区	川中島地区・四ツ屋区		
行事 (祭礼)	名称	伊勢社大祭(秋祭り 宵祭り)	伊勢社大祭に伴う村回 り	中島公民館敬老祝賀 会
	場所	川中島町 四ツ屋伊勢社	川中島町 中島西 中 島東 弥生町	弥生町公民館
	時期	大祭(10月第一日曜) 前夜(土曜日)	10月第1日曜	11月第2日曜
	内容	伊勢社での奉納舞い、町内巡行、家屋新築等の祝い舞い、地区敬老祝賀会、介護施設訪問、隣町での祭祝い舞い		
	いわれ ・特徴	三重県伊勢市伊勢社をルーツとし、明治から伝わるしとやかな女獅子で、四ツ屋伊勢社の秋の大祭で奉納している。戦後の混乱復興期に名人会員の病氣療養等で一時途絶えたが、有志の努力により5年間の技術習得等の準備を経て昭和60年の大祭で復活した。毎月2回の練習を重ねている。		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヨツヤカグラホゾンカイ 四ツ屋神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	四ツ屋太々神楽		
	地区・ 行政区	川中島地区・四ツ屋区		
行事 (祭礼)	名称	秋季祭礼	小学校始業式	施設訪問
	場所	四ツ屋伊勢社及び町内	川中島小学校	社会福祉法人サンビラ かわなかじま
	時期	10月第一日曜日前日	毎年1月(コロナ禍以降未定)	毎年1月(コロナ禍以降未定)
	内容	町内巡行、企業・新築住宅等での獅子舞披露。 神社での奉納舞、地区敬老会、介護施設訪問など		
	いわれ ・特徴	江戸時代から伝わる男獅子で四ツ屋伊勢社の秋の例大祭で奉納をしている。28年間途絶えていた神楽を復活させてから約40年になる。子供の練習を中心に月1回練習を行っている。		



四ツ屋敬老会



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ツナシマジンジャカグラホゾンカイ 綱島神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	綱島神社神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・綱島区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ホントシカグラギミ 梵天神楽組		
	伝統芸能の 名称	梵天組大太神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・上真島区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ホドウグミ 本道組		
	伝統芸能の 名称	本道組大々神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・上真島区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キタムラギミカグラホゾンカイ 北村組神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	北村組神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・下真島区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	ワガナ 団体名	カワイガラホゾンカイ 川合神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	川合神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・川合区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キタヒガノカグラホヅンカイ 北氷鮑神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	北氷鮑神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・北氷鮑区		
行事 (祭礼)	名称	春の例大祭	秋の例大祭	当地域お祭り行事
	場所	伊勢社	伊勢社および八幡社	納涼夏祭等
	時期	4月29日	9月23日	8月第一日曜日
	内容	神社での奉納舞、例大祭での舞を行い、秋は例大祭の終わり希望の家での獅子舞の披露		
	いわれ ・特徴	獅子舞は新築、増改築等のお宅へ家内安全、悪魔払い等祈願し、主に秋の例大祭後の夜に戸別に神楽会メンバーが獅子舞の披露をして回ります。 (平成28年5月21日「北氷鮑神楽保存会」として設立している。)		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ノケカグラホソノカイ 野池神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	野池大神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・下氷鉦第二区		
行事 (祭礼)	名称	池区祭礼		
	場所	地区内		
	時期	秋分の日		
	内容	神社奉納は本舞、地区内は簡略の舞		
	いわれ ・特徴	明治 13 年、旧来の神楽を新調し、140 年有余伝承している。途中途絶えた時期もあったがなんとか続け、ようやく若い人を育て始めた時期にある。近時子供達にも教え始めた。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アラヤカゲラホヅンカイ 荒屋「かぐら」保存会		
	伝統芸能の 名称	荒屋神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・田牧第一区		
行事 (祭礼)	名称	春祭り神社奉納	秋祭り神社奉納	自治会員宅での獅子舞
	場所	藤牧神社	藤牧神社	会員宅、公民館
	時期	4月の第3土曜日	9月の最終土曜日	9月の最終土曜日
	内容	毎月第2、第4土曜日は、基本練習日とし、4月9月は10日前より集中練習日		
	いわれ ・特徴	地域の五穀豊穡と家内安全を願って春祭り、秋祭りに藤牧神社に奉納し、あわせて地区住民の祝い事宅への獅子舞をする。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	フジマキカグラミコシホゾンカイ 藤牧神楽御輿保存会		
	伝統芸能の 名称	藤牧大神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・田牧第一区		
行事 (祭礼)	名称	春祭り	秋祭り	秋葉山
	場所	藤牧神社	藤牧神社	藤牧公民館
	時期	4月20日	9月28日	9月23日
	内容	町内巡行、新築・移住宅の獅子舞、神社での奉納		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヒロタカグラホゾンカイ 広田神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	広田神社神楽		
	地区・ 行政区	更北地区・広田区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	稲里町ふれあい祭り
	場所	広田神社	広田神社	稲里公園
	時期	4月	9月	9月
	内容	地区内巡行、祝個人宅・企業での獅子舞		
	いわれ ・特徴	古文書によると約 160 年前より村祭りでの神楽奉納を行い獅子舞を作ってきた。途中、昭和 40 年代に一時中断したが有志により復活し現在に至ります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	セワキクナカグミジンジャ 瀬脇区中組神楽		
	伝統芸能の 名称	瀬脇区中組神楽		
	地区・ 行政区	七二会地区・瀬脇区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	セワキアカサカワカレンカグラホゾンカイ 瀬脇赤坂若連神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	瀬脇赤坂若連神楽		
	地区・ 行政区	七二会地区・瀬脇区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	クラミカグラホソノカイ 倉並神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	倉並神楽		
	地区・ 行政区	七二会地区・倉並区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	エンギシキナイモリタシンジヤフルマクダイオンカグラノカイ 延喜式内守田神社古間区太々御神楽の会		
	伝統芸能の 名称	延喜式内守田神社古間神楽		
	地区・ 行政区	七二会地区・古間区		
行事 (祭礼)	名称	春季例大祭	秋季例祭	
	場所	守田神社	守田神社	
	時期	4月21日に近い日曜日	10月第二週末2日間	
	内容	地区内道中ばやし、神社での奉納舞		
	いわれ ・特徴	七二会守田神社の春・秋祭り等で千北流のしなやかな女獅子舞を奉納します。道中ばやし、師匠伝、ほろ舞、おんべ舞、狂い舞があります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ダイアンジカグラホゾンカイ 大安寺神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	大安寺神楽		
	地区・ 行政区	七二会地区・大安寺区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	ワガナ 団体名	ワカサカイ 若境会		
	伝統芸能の 名称	氷ノ田境組神楽囃子		
	地区・ 行政区	信更地区・氷ノ田区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ミナミゴウジンジャカグラハヤシデンショウカイ 南郷神社神楽囃子伝承会		
	伝統芸能の 名称	南郷神社の男獅子		
	地区・ 行政区	豊野地区・南郷区		
行事 (祭礼)	名称	南郷神社秋季例大祭		
	場所	南郷神社		
	時期	9月中頃		
	内容	氏子総代宅で3舞→神社3舞→新築の希望宅各1舞		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	コセカグラハヤシホゾンカイ 小瀬神楽囃子保存会		
	伝統芸能の 名称	伊豆毛神社女獅子		
	地区・ 行政区	豊野地区・豊野区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	タテマチシシホゾンカイ 立町獅子保存会		
	伝統芸能の 名称	立町の獅子舞		
	地区・ 行政区	豊野地区・豊野区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アサノジンジャカグラホウノウホゾンカイ 浅野神社神楽奉納保存会		
	伝統芸能の 名称	浅野神社神楽奉納獅子舞		
	地区・ 行政区	豊野地区・浅野区		
行事 (祭礼)	名称	防災交流センター開所式	秋季例大祭	
	場所	豊野防災交流センター	浅野神社	
	時期	8月3日	9月22日	
	内容	区内巡行、新築宅での悪魔払い、地藏尊や養蚕神社等の地区内で獅子舞。浅野神社で獅子舞奉納。区民際に参加して獅子舞披露。		
	いわれ ・特徴	浅野神社では毎年9月の秋分の日に秋季例大祭が開催され、神楽と獅子舞が奉納されている。神楽と獅子舞は江戸後期の天保年間(1830～1844)から奉納されていると伝えられている。獅子舞は、男獅子で平獅子、毬、剣呑み、悪魔祓いがある。囃子には太鼓、笛、三味線が使われている。		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヨコチグミ 横道組		
	伝統芸能の 名称	横道組神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・南部区		
行事 (祭礼)	名称	古宮神社春祭り	古宮神社秋祭り	古宮神社新嘗祭
	場所	古宮神社	古宮神社	古宮神社
	時期	5月5日(子どもの日)	9月2日(秋分の日)	11月23日(勤労感謝の日)
	内容	祭礼:五穀豊穰、氏子の健康祈願、新氏子祈禱等 獅子舞の奉納		
	いわれ ・特徴	横道組獅子神楽は大正時代に新潟県から伝承されたのがはじまりとされています。また、横道組獅子神楽は女獅子で舞がおこなわれるため、勇ましさよりも女々しさやゆったりとした演舞が特徴です。そして、太鼓や笛、かけ声も伝統を受け継ぎ活気があります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ホウコウシャシカグラケイシカイ 宝光社獅子神楽敬神会		
	伝統芸能の 名称	宝光社獅子神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・宝光社区		
行事 (祭礼)	名称	氏神祭	笹祭り(地藏盆祭)	氏神祭
	場所	戸隠神社宝光社	宝光社 地藏堂前	戸隠神社宝光社
	時期	8月15日	8月23日	9月1日
	内容	宝光社区内巡行、上記3祭りでの奉納舞。戸隠神社式年大祭時の奉納舞及び新築住宅 戸隠神社式年大祭時の奉納舞及び新築住宅等での獅子舞披露。		
	いわれ ・特徴	最初の起源は定かではないが、隣の上楠川地区より伝わったのではないかとされている。獅子神楽の楽曲は6つ、舞としては3つからなっていて主に上記3まで奉納をしている。毎年5月より8月まで週1回の稽古を重ねている。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	トガクシジシヤダイダイカグラ 戸隠神社太々神楽		
	伝統芸能の 名称	戸隠神社太々神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・中社区		
行事 (祭礼)	名称	祈念祭	例祭	新嘗祭
	場所	奥社・中社・宝光寺・火 之御子社		
	時期	5月14日、15日、16 日、18日	8月14日、15日、16 日、18日	11月22日、23日、24 日、25日
	内容	神楽は 10 座 降神の舞、水継の舞、身滌の舞、巫女の舞、御返幣の舞、 吉備楽の舞、三剣の舞、随身の舞、岩戸開きの舞、直会の舞		
	いわれ ・特徴	天の岩戸開き神話に由来する摩中心として、農業信仰雨ごいに関する 舞、修験道に関する舞等で構成された神楽です。 長野県内における太々神楽の系統(戸隠神社と木曾駒ヶ岳神社)の一つ に位置づけられるものである。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オッカヨウク ジンサイセワカタ 追通区神祭世話方		
	伝統芸能の 名称	追通獅子神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・追通区		
行事 (祭礼)	名称	春の礼大祭	秋の礼大祭	御柱大祭
	場所	椽原御厨神明宮	裾花川神社	裾花川神社
	時期	4月中旬の日曜日	10月中旬の日曜日	申年寅年の5月連休中
	内容	聖殿、幌舞、御幣の舞の三部構成の獅子舞		
	いわれ ・特徴	道中囃子の他に、当神楽独自のお囃子「別れ派」があります。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カミソヤマヒガシレンホゾンカイ 上祖山東連保存会		
	伝統芸能の 名称	上祖山東連獅子神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・上祖山区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カミソヤマタイラレンカグラホゾンカイ 上祖山平連保存会		
	伝統芸能の 名称	獅子神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・上祖山区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	施設訪問等
	場所	県宝南方神社	武祖陵神社	裾花デイサービス等
	時期	5月3日	9月第一日曜日	
	内容	神社での奉納舞 地区敬老会 施設訪問		
	いわれ ・特徴	約600年前から伝わる男獅子で、地元の神社2社で春、秋の例大祭で奉納しています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シモウチカグラホソノカイ 下内神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	下内神楽		
	地区・ 行政区	戸隠地区・下祖山区		
行事（祭礼）	名称	R6 秋例大祭	R7 春例大祭	R7 秋例大祭
	場所	柵建代神社	柵健代神社	矢本八幡宮
	時期	10月第二日曜日	5月5日	10月第二日曜日
	内容	区内巡行・神社での奉納舞・戸隠式年大祭での奉納舞		
	いわれ ・特徴	<p>下祖山区には坪山、下内、中組、土合、積沢の五つの獅子頭があり春、秋の区の例大祭では組内に祭り囃子が響き、賑やかに盛大に獅子舞が奉納され、区民から拍手喝采を浴びていた。</p> <p>昭和になり後継者不足から一つ、又一つと獅子神楽が減り、昭和後半では下内組一つになってしまった。</p> <p>下内組の獅子は明治以前から伝わる女獅子、ほろ舞い 1・2・3 とおんべ舞いで構成されていた。平成になり明治以前からの基の獅子舞を復活させようと有志が立ち上がり長老の皆様方の協力を得て、見事復活させ現在に至っている。</p> <p>ほろ舞い 1・切れ幕 1・ほろ舞い 2・切れ幕 2・ほろ舞い 3・おんべ舞い・蚤とり・狂いと構成されおとなしく流暢に可憐に舞う女獅子ではあるが笛・大胴・鼓動・唄いが一体となり狂うとちょっと激しさを増し人々を魅了する獅子舞が完成した。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	リョウムラジンジヤカグラホゾンカイ 両村神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	両村神社神楽		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・美里区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キナサアラクラコトヒラジシヤカグラホゾンカイ 鬼無里新倉金刀比羅神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	金刀比羅神社神楽		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・新倉区		
行事 (祭礼)	名称	金刀比羅神社例大祭		
	場所	鬼無里・新倉区内金刀 比羅神社境内		
	時期	4月29日の例大祭で 奉納		
	内容	区内巡行、区内数か所の神社神社において獅子舞の披露奉納		
	いわれ ・特徴	女獅子による獅子舞 勇壮な道中囃子		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	アラクラヤマジンジャカゲラホゾンカイ 荒倉山神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	荒倉山神社神楽		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・上新倉区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キナサジンジヤタイジュンコウ 鬼無里神社屋台巡行		
	伝統芸能の 名称	鬼無里神社屋台巡行		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・町区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	キナサジシヤカグラハヤシ 鬼無里神社神楽囃子		
	伝統芸能の 名称	鬼無里神社神楽囃子		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・町区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マツハラシンジャウジコ 松原神社氏子		
	伝統芸能の 名称	松原神楽		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・松原区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ムシクラジシヤカグラホゾンカイ 虫倉神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	虫倉神社神楽		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・上平一・二区		
行事 (祭礼)	名称	虫倉神社春の大祭		
	場所	上平		
	時期	5月5日		
	内容	神楽、獅子舞、道中ばやし、豊作、安全祈願		
	いわれ ・特徴	神楽、獅子舞、道中ばやし、豊作、安全祈願		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カスガジンジャカグラホゾンカイ 春日神社神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	春日神社神楽		
	地区・ 行政区	鬼無里地区・西京区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	カハウチカグラカイ 椴内神楽会		
	伝統芸能の 名称	椴内神楽		
	地区・ 行政区	大岡地区・中央区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ミチジinjaタイラグミワカモレン 水内神社平組若者連		
	伝統芸能の 名称	神楽		
	地区・ 行政区	信州新町地区・水内区		
行事 (祭礼)	名称	春季大祭	祇園祭	秋季大祭
	場所	水内神社	水内神社、飯縄社	水内神社、飯縄社
	時期	毎年4月上旬	毎年7月下旬	毎年10月中旬
	内容			
	いわれ ・特徴	神事にあわせて神楽を奉納する。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	シマチカゲラカイ 新町神楽会		
	伝統芸能の 名称	新町神楽		
	地区・ 行政区	信州新町地区・新町第一区・新町第二区区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ノブシナナカハラリュウダイダイカグラバヤシホゾンカイ 信級中原流太々神楽囃子保存会		
	伝統芸能の 名称	信級中原流太々神楽囃子		
	地区・ 行政区	信州新町地区・信級区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	タケブサジシヤカグラハヤシホゾンカイ 武富佐神社神楽囃子保存会		
	伝統芸能の 名称	武富佐神社神楽囃子		
	地区・ 行政区	信州新町地区・竹房区		
行事 (祭礼)	名称	春の大祭	秋の大祭	元旦奉納
	場所	武富佐神社	武富佐神社	武富佐神社
	時期	4月下旬	9月下旬	1月1日
	内容	神社での奉納		
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イカリジンジャハヤシホゾンカイ 五十里神楽囃保存会		
	伝統芸能の 名称	五十里神楽囃		
	地区・ 行政区	中条地区・五十里区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナカジョウデンショウブンカホゾンカイ 中条伝承文化保存会		
	伝統芸能の 名称	皇足穂命神社諏訪社会殿中条平若連神楽		
	地区・ 行政区	中条地区・中条平、中条中央区		
行事 (祭礼)	名称	皇足穂命神社諏訪社会殿春・秋祭礼	虫倉山開山祭	信州むしくらまつり
	場所	皇足穂命神社諏訪社会殿	虫倉山登山口	道の駅中条
	時期	4月、10月	5月3日	11月3日
	内容	道中囃子・獅子舞・ほろ舞・御幣舞		
	いわれ ・特徴	神楽囃子、獅子舞は、中条平若連として先人の方が神社奉納していましたが衰退と共に途絶えました。平成17年に有志により30年ぶりに復活し現在、後継者育成として地元小中学生とその保護者が加入され一緒に祭りやイベントを盛り上げています。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ジキョウバラムシクラジンジャフシクラクミカグラホゾンカイ 地京原虫倉神社藤倉組神楽保存会		
	伝統芸能の 名称	地京原藤倉組神楽囃子、獅子舞		
	地区・ 行政区	中条地区・地京原区		
行事 (祭礼)	名称	春季祭礼	秋季祭礼	皇足穂命神社例大祭
	場所	地京原虫倉神社	地京原虫倉神社	長野市中条宮
	時期	4月下旬	9月下旬	3年に一度10月の大祭
	内容	神社での奉納舞、新築・結婚・新生児誕生等の祝舞		
	いわれ ・特徴	地京原虫倉神社に3頭あったうちの一つ、女獅子。神楽は明治20年代に地元出身宮大工の小林歌治作。一時衰退したが昭和52年長野国体に合せて復活。保存会を結成し、現在も女性会員1名、東京から1ターンした男性と共に活動している。		



# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ナライナガミ 奈良井仲組		
	伝統芸能の 名称	奈良井仲組神楽		
	地区・ 行政区	中条地区・奈良井区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オオノカグラハヤシ 大野神楽囃子		
	伝統芸能の 名称	大野神楽囃子		
	地区・ 行政区	中条地区・奈良井区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ニシツルガマチワカレンカイ 西鶴賀町若連会		
	伝統芸能の 名称	西鶴賀町木遣り		
	地区・ 行政区	第三地区・西鶴賀区		
行事 (祭礼)	名称	竹山稻荷秋季例祭		
	場所	西鶴賀内		
	時期	9月第三日曜日		
	内容	町内神輿巡行		
	いわれ ・特徴	竹山稻荷神社は明治43年に西鶴賀町が誕生してから20年後の昭和元年に町内の鎮守神として松代真田藩の守り神とされていた『正一体竹山随護稻荷大明神のご分神を先人の役員たちが懇願して遷座奉りました神社です。』		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イモジンクホゾンカイ 芋井甚句保存会		
	伝統芸能の 名称	芋井甚句		
	地区・ 行政区	芋井地区・全区		
行事 (祭礼)	名称	芋井区民運動会	飯綱火まつり	長野市甚句・音頭交流会
	場所	飯綱高原南グラウンド	飯綱高原台座法師池	市内各地区当番
	時期	10月	8月10日	6月
	内容	芋井甚句の披露、飯綱火まつり等子どもたちに踊りの指導		
	いわれ ・特徴	江戸中期から田植歌、田の草踊りとして歌い継がれてきたものが、上ヶ屋甚句となり、明治22年に芋井村となったことにより芋井甚句となりました。古くから伝わる歌詞の他新しい歌詞もあります。		
				
甚句・音頭交流会		甚句・音頭交流会		飯綱火まつり

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	オオモンドリホゾンカイ 大門踊保存会		
	伝統芸能の 名称	大門踊		
	地区・ 行政区	松代地区・区		
行事 (祭礼)	名称	松代城春まつり	松代文化芸術祭	真田まつり
	場所	松代城址	松代文化ホール	松代城址
	時期	4月	6月	10月
	内容	大門踊の披露		
	いわれ ・特徴	<p>大門踊について 大門踊は、真田十万石の城下、松代町の祇園祭礼に当たり、余興の一つとして催されてきた郷土の舞踊です。 因みに松代町の祇園祭礼は、江戸時代には非常な賑わいを見せ、全国でも指折りの大祭として広くその名を知られていました。 祇園祭礼の当日、松代藩真田家の殿様は、町の中心伊勢町にありました藩の役所「御使者屋」の棧敷において、藩士の馬術を初めいろいろの余興を見物され、夕刻帰城の際に松代城大御門(大手門)の前に設けた松葉棧敷に着席され、この踊は、その御前で踊りましたので、『大門踊』と呼ぶようになったと伝えられています。 踊りの起源は余り詳らかではありませんが、江戸時代初期の慶長年間、徳川家康の六男松平忠輝侯が松代城主だったとき、徳川将軍家の男子出生を祝うために催されたものが始まりとされています。 その後元和八年、真田信之侯が上田から移封して松代城主となり、以来松代領真田十万石の千秋万歳の弥栄を寿ぐとともに、五穀豊穰を祈る豊年踊の性質も合わせ持つ踊りとなりました。 大門踊は、松平忠輝侯時代の「肴町御先踊り」と、真田氏が移封してからの「七ヶ町踊り」の二種の踊りで構成されていますが、踊りの動きや歌詞の中に、今は滅びてしまった「伊勢踊り」の形態が残り、「収穫祝い唄」や「雨乞い祈願」などの要素も含まれている珍しいものであると、高野辰之文学博士が評価しています。 廃藩後は久しく行われませんでした。大正十年、松代開府三百年祭を執行するに際して復活し、その後、全国的な舞踊・民謡大会でも好評を博し、昭和四十四年長野市無形文化財の第一号に指定され、現在に至っています。</p>		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	ヤツハシリュウソウキョクホゾンカイ 八橋流箏曲保存会		
	伝統芸能の 名称	八橋流箏曲		
	地区・ 行政区	松代地区・区		
行事 (祭礼)	名称	定期演奏会	松代小学校琴クラブ	施設訪問等
	場所	松代文化ホール	松代勤解由邸	松代施設等 長野市保育園等
	時期	10月	6月～12月	随時
	内容	八橋流箏曲演奏、講演、箏での遊びを通じて箏の楽しさを理解		
	いわれ ・特徴	近代箏曲の祖と言われる八橋校の流派を唯一正しく伝えられている松代真田家昭和40年代に完全復活した真田志、その遺志を継いで長野市無形文化財としてその精神と技法を正しく伝承している。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マツシロガガクキョウカイ 松代雅楽協会		
	伝統芸能の 名称	松代雅楽		
	地区・ 行政区	松代地区・区		
行事 (祭礼)	名称	松代城春まつり	真田邸ライトアップ	定期演奏会
	場所	松代城二の丸	松代 真田邸	松代文武学校
	時期	4月	9月	11月3日
	内容	松代雅楽と古典雅楽の演奏		
	いわれ ・特徴	江戸時代から藩楽として雅楽が伝承された。明治に入り西洋文化が盛んに入ってきたことから、日本の文化が押しやられること心配した宮島春松が庶民にもなじめるよう、古典などから詞を選び作曲し、演奏活動が盛んに行われた。これが松代雅楽と呼ばれるが、戦争の混乱や後継者不足から昭和29年に途絶えていたが、平成7年に復活し現在に至る。		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	サナダブシホゾンカイ 真田節保存会		
	伝統芸能の 名称	真田節		
	地区・ 行政区	松代地区・区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	セイチョウトヨノオンドホゾンカイ 正調豊野音頭保存会		
	伝統芸能の 名称	正調豊野音頭		
	地区・ 行政区	豊野地区・区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	センチョウオドリホゾンカイ 宣澄踊り保存会		
	伝統芸能の 名称	宣澄踊り		
	地区・ 行政区	戸隠地区・中社区		
行事 (祭礼)	名称	宣澄生誕祭	宣澄命日祭	宣澄講例祭
	場所	長野市栃原福平	旧落合旅館跡	中社区拝殿
	時期	4月中旬	7月9日	8月16日
	内容	例祭を行い宣澄踊りの奉納		
	いわれ ・特徴	真言宗の人達に暗殺されその後、宣澄さんを慕っていた人達がこの踊りを作り継承され現在に至る。(暗殺は1468年)		

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	イオリングイホゾンカイ 伊折民芸保存会		
	伝統芸能の 名称	伊折甚句、伊折十万石音頭		
	地区・ 行政区	中条地区・伊折区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容	会としての行事はない。市内、地区内の交流会、中条むしくら祭りでの発表を行っている。現在は保存活動のみ。		
	いわれ ・特徴	伊折甚句は江戸時代中頃より歌い継がれてきたと言われていています。踊りの振り付けの中に麻を畳糸に加工する工程の糸紬の仕種が入っていると伝わっている。		

～伝統芸能継承事業～  
長野市伝統芸能団体

No. B8

保存団体	フリガナ 団体名	サワシリガミ 沢尻組		
	伝統芸能の 名称	楽隊		
	地区・ 行政区	芋井地区・入山第2区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			

# 長野市伝統芸能団体

保存団体	フリガナ 団体名	マガリク 曲戸区		
	伝統芸能の 名称	楽隊		
	地区・ 行政区	芋井地区・入山第3区		
行事 (祭礼)	名称			
	場所			
	時期			
	内容			
	いわれ ・特徴			